

## 地域医療部通信

## 産業保健研修会のご案内（令和6年12月～令和7年1月）

下記の研修会を京都産業保健総合支援センターとの共催で開催します。

受講は無料ですので、皆様方のご参加をお待ちしております。

お申し込みは、下記（一覧表の下）をご参照もしくは075-212-2600へお問い合わせください。

なお、単位不足の方等が多数おられますので、すでに単位を充足されている方は、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

以下の対応をいたしますので、ご了承ください。

- 1) 感染症の流行状況によって、開催を中止する可能性がございます。
- 2) 必ずマスク持参の上、ご参加ください。
- 3) 他府県からの参加はご遠慮いただく場合があります。

※以下の研修会は、日医認定産業医研修会として申請中

日時・場所	テーマと概要	定員	講師
12月5日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関を ご利用ください	「高ストレス者面接と意見書の書き方」 ストレスチェックの結果、心理的な負担の程度が高い労働者が希望するときは医師による面接指導を行わなければなりません。事業場におけるストレスチェックを始めとするメンタルヘルス対策を概観し、どのように面接指導を行えばよいのかを確認し、事業者に意見を伝えるための文書作成を体験していただきます。 ※筆記用具をお持ちください。 生涯（実地）2単位	50名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 櫻木 園子氏
12月12日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関を ご利用ください	「職場の合理的配慮：その理念が発祥した米国との比較から、産業医の役割と未来を考える」 2024年4月1日から公的機関に加え、民間事業者もサービス対象である客や学生などへの「合理的配慮」の提供が義務化されました。職場では2016年からすでに民間も含めすべての事業者は幅広い「障害」を持つ従業員へ、「合理的配慮」の提供が義務付けられています。今回は、その理念が発祥した米国から日本に輸入されるまでの歴史と制度比較を通じて、日本の合理的配慮の課題を浮かび上がらせるとともに、産業医の役割と未来を考えます。 生涯（専門）2単位	80名	南森町 CH 労働衛生コンサルタント 事務所代表 辻 洋志氏

日時・場所	テーマと概要	定員	講師
12月19日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関を ご利用ください	<b>「口腔衛生活動について」</b> 口腔の衛生や機能を維持することがオーラルフレイルや疾患の予防に効果があり、医療費の抑制につながると言われています。これらの説明と、今求められている口腔健康管理についてお話をさせていただきます。 <b>生涯(専門) 2単位</b>	80名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 松井 大輔氏
1月16日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関を ご利用ください	<b>「石綿関連疾患診断技術研修」</b> 「石綿による疾病の認定基準」について説明し、職場における石綿ばく露の形態と具体例について解説します。 <b>生涯(専門) 2単位</b>	80名	豊川市民病院診療局 呼吸器内科 部長 太田 千晴氏
1月23日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関を ご利用ください	<b>「面接シナリオによるメンタル対応－原職復帰の原則を堅持する－」</b> 精神科を専門としない産業医がメンタル対応を行うにあたって重要となるのは、(1)理論、(2)マニュアルや様式などのツール、(3)OJT(on the job training)類似の研修機会、であろう。 本研修では、最低限の「ルール・業務遂行レベルにもとづくメンタル対応」の理論をもとに、様々な場面への対応力向上を目的とした新たなアイデアとしての、「面接シナリオ」による、人事との連携の具体例(原職復帰の原則を堅持することで良好な復職を実現できた例など)を紹介する。 <b>生涯(専門) 2単位</b>	80名	岡山大学大学院医歯薬学 総合研究科 助教 高尾 総司氏

#### ■お申し込み方法■

「京都産業保健総合支援センター」研修ページ(<https://www.kyotos.johas.go.jp/training-new>)または、右記二次元バーコードからお申し込みください。

定員に達している場合はお申し込みできませんので、ホームページでご確認ください。



#### ■受付開始日■

研修受付開始日は同センター(TEL:075-212-2600)にご確認ください。

なお、同センターのHPおよびメールマガジン(月2回発行。登録(無料)が必要です。)でもお知らせしています。

#### ■お問い合わせ先■

独立行政法人労働者健康安全機構 京都産業保健総合支援センター

電話: 075-212-2600 FAX: 075-212-2700

〒604-8186 京都市中京区車屋町通御池下ル梅屋町361-1 アーバネックス御池ビル東館5階